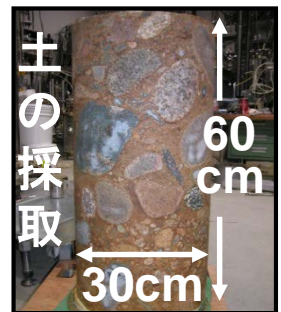


# 地震や豪雨等による地盤災害の軽減技術に関する研究

地震時の液状化、豪雨による斜面崩壊、地すべり、路面陥没等、日本は地盤災害の多い国です。榎本研究室では、地盤災害現場の調査を通じて被災情報の収集や土の採取を行ったり、当該土の分析、現地を再現した模型実験等を実施しています。そして、得られたデータを精緻に読み解くことで地盤災害軽減技術の開発を行っています。



道路盛土の崩壊現場



土の採取

60 cm  
30 cm



盛土の崩壊 (模型実験)

**キーワード** 盛土等の土構造物の耐震性、液状化等の地盤災害

**分野** 地盤工学、地盤防災工学、土質力学